

令和元(2019)年度～令和3(2021)年度 of 取組

1 重度障害者への支援の充実

(1) 住まいの確保

北町2丁目(都有地)に10室程度の重度障害者に対応した障害者グループホームを、令和2年度の開設を目指し整備を進めます。また、石神井町福祉園用地での整備に向けた検討を進めます。

No. 7 - 1		年度別の取組計画			
令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度	令和2年度	令和3年度	計
重度障害者グループホームの整備 計27室程度※1	計17室※1	—	10室程度	—	10室程度
北町2丁目(都有地)での整備 開設(10室程度)	整備事業者選定	工事	工事 開設(10室程度)	—	開設(10室程度)
石神井町福祉園用地での整備 運営事業者選定	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	運営事業者選定	運営事業者選定
中軽度障害者グループホームの整備 計537室	計447室	30室	30室	30室	90室
事業費(百万円)		109	68	56	233

※1・・・ 17室は民間事業者により整備されたもの

事業実施課：福祉部 障害者施策推進課

(2) 医療的ケアに対応したショートステイの整備 ★

医療的ケアをしている家族の負担を軽減するため、医療的ケアに対応したショートステイの整備を検討します。

No. 7 - 2		年度別の取組計画			
令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度	令和2年度	令和3年度	計
開設準備	—	関係機関調整	関係機関調整	開設準備	開設準備
事業費(百万円)		0	0	1	1

事業実施課：福祉部 障害者施策推進課

### (3) 日中活動の場・福祉園の整備

旧高野台運動場用地を活用し、令和4年度を目途に、民設民営の方式により福祉園を整備します。あわせて、今後、重度障害者の利用が増えていくことを見据え、重度障害者が通所する施設の定員の見直しを検討します。

No. 7 - 3		年度別の取組計画			
令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度	令和2年度	令和3年度	計
工事	基本設計 実施設計(一部)	実施設計※ <sup>1</sup>	工事※ <sup>1</sup>	工事※ <sup>1</sup>	工事
事業費(百万円)		16	280	420	716

※1・・・ 実施設計・工事は、民間事業者が行います。

事業実施課：福祉部 障害者施策推進課

### (4) 放課後等デイサービス事業所への支援 ★

医療的ケアを要する重症心身障害児を受け入れる放課後等デイサービス事業者に対し、適切な支援と運営の安定化のため、補助制度を創設します。

No. 7 - 4		年度別の取組計画			
令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度	令和2年度	令和3年度	計
補助制度の開始	—	検討	開始	実施	実施
事業費(百万円)		0	17	17	34

事業実施課：福祉部 障害者施策推進課

## (5) 居宅訪問型児童発達支援事業<sup>※1</sup>の開始 ★

外出が困難な重度障害児が自宅で療育を受けることができるよう、こども発達支援センターにおいて、居宅訪問型の児童発達支援事業を開始します。

No. 7 - 5		年度別の取組計画			
令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度	令和2年度	令和3年度	計
居宅訪問型児童発達支援事業の開始	検討	実施準備	開始	実施	実施
事業費（百万円） <sup>※2</sup>		0	29	29	58

※1・・・ 日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与および生活能力の向上のために必要な訓練を居宅で行う事業

※2・・・ 事業No.7-10「保育所等訪問支援事業の開始」の事業費を含みます。

事業実施課：福祉部 障害者サービス調整担当課

## (6) 地域生活支援拠点の整備

障害者の重度化・高齢化や「親なき後」を見据え、地域生活支援拠点を整備します。

### ① 面的整備型

平成30年4月に、区立障害者地域生活支援センターと大泉つつじ荘・しらゆり荘を中心とし、民間事業所と連携した体制を構築、運用を開始しました。運用状況を検証し、運用体制の充実を図ります。

### ② 多機能拠点整備型

北町2丁目、石神井町福祉園用地で整備予定の重度障害者グループホームに、ショートステイと相談機能を付加した「多機能拠点整備型」の地域生活支援拠点を整備します。

No. 7 - 6		年度別の取組計画			
令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度	令和2年度	令和3年度	計
① 障害者地域生活支援センターを中心とした「面的整備型」	開始	検証・充実	充実	充実	充実
② 重度障害者グループホームと一体となった「多機能拠点整備型」					
北町2丁目(都用地)での整備 開設(10室程度) 【再掲】 <sup>※1</sup>	整備事業者選定	工事	工事 開設(10室程度)	—	開設(10室程度)
石神井町福祉園用地での整備 運営事業者選定 【再掲】 <sup>※1</sup>	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	運営事業者選定	運営事業者選定
事業費（百万円）		0	0	0	0

※1・・・ 事業No.7-1「(1)住まいの確保」の「重度障害者グループホームの整備」と同じ取組です。事業費についても7-1で計上しています。

事業実施課：福祉部 障害者施策推進課

## 2 就労支援の充実・農福連携の推進

- ① 障害特性や個々の能力に応じた多様な働き方ができるよう、企業や支援機関との連携を強化し、安定した就労へ結びつけます。
- ② 就労の継続が難しい障害者の生活面の課題(生活リズムや体調の管理等)に対応できるよう、事業所・家族との連絡調整等の支援を行う就労定着支援事業を実施します。
- ③ 練馬ならではの農を活かし、障害者の方々による農作物の収穫や加工・販売作業を拡充することで、障害者が働ける場の確保を図ります。また、障害者施設と農業者等が協働で行う福祉連携農園について検討します。

No. 7 - 7		年度別の取組計画			
令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度	令和2年度	令和3年度	計
① 福祉施設等から一般就労した年間の障害者数 年間 200人	年間 226人	年間 200人	年間 200人	年間 200人	年間 200人
② 就労定着支援事業の利用者数 年間 160人	年間 98人	年間 100人	年間 130人	年間 160人	年間 160人
③ 農福連携の推進					
★ 農福連携作業に携わる障害者施設数 計9施設	計6施設	1施設増	1施設増	1施設増	3施設増
★ 福祉連携農園の検討	—	検討	検討	検討	検討
事業費 (百万円)		26	26	26	78

事業実施課：福祉部 障害者施策推進課

### 3 障害特性に応じたきめ細やかな対応

#### (1) 精神障害者等への支援の充実

- ① 精神疾患の未治療者や治療を中断した精神障害者を、適切な治療やサービスにつなげられるよう、地域精神保健相談員による訪問支援(アウトリーチ事業)を充実します。
- ② 障害者の社会参加と地域理解を促進するため、安心して立ち寄れる地域の居場所に関する情報を集約し、発信していきます。

No. 7 - 8		年度別の取組計画			
令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度	令和2年度	令和3年度	計
① 相談体制の充実					
訪問支援体制の強化	地域精神保健相談員4名配置	体制強化	体制強化	体制強化	体制強化
② 社会参加と地域理解の促進					
★ 居場所に関する情報の発信	—	検討	情報の発信	情報の発信	情報の発信
事業費(百万円)		15	***	***	15

事業実施課：健康部 保健相談所

## (2) 高齢化等に対応するための福祉作業所等の機能の見直し ★

- ① 通所する障害者の高齢化等に対応するため、福祉作業所の機能の一部を見直します。
- ② 障害者地域活動支援センター(谷原フレンド)については、令和2年度に現在の地域活動支援センターⅡ型事業から生活介護事業に機能転換します。

No. 7 - 9		年度別の取組計画			
令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度	令和2年度	令和3年度	計
① 福祉作業所 機能見直しの 検討	検討	検討	検討	検討	検討
② 障害者地域活動 支援センター (谷原フレンド) 生活介護事業へ の機能転換	方針決定	調整	機能転換	—	機能転換
事業費 (百万円)		6	0	0	6

事業実施課：福祉部 障害者施策推進課

## (3) 保育所等訪問支援事業の開始 ★

障害児が通所する保育所等で適切な生活が送れるよう、こども発達支援センターにおいて、専門的な助言を行う保育所等訪問支援事業を開始します。

障害児が通所する保育所等を支援員が訪問し、障害児への専門的なサポートおよび職員等への助言を行い、集団生活への適応につなげます。

No. 7 - 10		年度別の取組計画			
令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度	令和2年度	令和3年度	計
保育所等訪問支援 事業の開始	検討	実施準備	開始	実施	実施
事業費 (百万円) ※1		0	0	0	0

※1・・・ 事業費は事業No.7-5「居宅訪問型児童発達支援事業の開始」で計上しています。

事業実施課：福祉部 障害者サービス調整担当課